

レジメン登録フォーマット

申請年月日	2021/4/1	使用開始日																														
登録診療科	血液内科	申請医師	上田周二																													
レジメン名	ベネクレスト+キロサイド(AML)																															
疾患名	急性骨髄性白血病																															
適応分類		適応の備考																														
1コース日数	28 日間	総コース数	有効な限り コース 催吐性リスク 最小度																													
抗がん剤投与量・投与日  キロサイド20mg/m <sup>2</sup> day1-10、ベネクレスト 100mg~600mg/body 分1食後 day1~day28																																
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)																																
投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
1	皮下注射	キロサイド注	20 mg / m <sup>2</sup>		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																		
	経口投与	ベネクレスト	9999 mg / body		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
1コース目 1日目に100mg、2日目に200mg、3日目に400mg、4日目に600mgを1日1回 食後経口投与 その後の維持投与期は 600mg 1日1回 食後経口投与 適宜減量																																

【減量基準】

※ベネクレスト

1)Grade 4の好中球減少

寛解達成後初回発現時:Grade 3以下に回復するまで休薬し、回復後は休薬前と同じ用量で投与を再開する。

寛解達成後2回目以降の発現時:Grade 3以下に回復するまで休薬し、回復後は休薬前と同じ用量で投与を再開するが、21日間投与した後、7日間休薬すること。

2)Grade 4の血小板減少

寛解達成後初回発現時:Grade 2以下に回復するまで休薬し、回復後は休薬前と同じ用量で投与を再開する。

寛解達成後2回目以降の発現時:Grade 2以下に回復するまで休薬し、回復後は休薬前と同じ用量で投与を再開するが、21日間投与した後、7日間休薬すること。

中程度以上のCYP3A阻害剤と併用する場合には、本剤の血中濃度が上昇するおそれがあるため、以下の基準を参考に、本剤の投与を検討すること。

併用薬剤	用量漸増期	維持投与期
中程度のCYP3A阻害剤	本剤を半量以下に減量すること	
強いCYP3A阻害剤	本剤を1日目は10mg、2日目は20mg、3日目以降は50mgに減量すること	本剤を50mgに減量すること